

「令和3年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 4 年 4 月 1 日

事業名称		都市計画事務費 [都市計画に関する証明事務]									
予算科目	款 8	土木費	項 3	都市計画費	目 1	都市計画総務費	事業番号	3			
事業の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 市単独 <input type="checkbox"/> 補助対象 <input type="checkbox"/> 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)										
担当部署・課長名	都市づくり(都市計画) 課			都市計画 係			課長名	稲毛 秀憲			
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。							施策番号	4 - 1			
【施策名】 市街地の整備							総合計画書(ページ)	83			
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。 建築確認申請等で、都市計画の証明が必要な人。				① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標) 証明申請件数 →						
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に] 申請に基づき、遅滞なく証明書を発行し、当該地の都市計画の内容を建築計画や土地利用計画に反映してもらう。				② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標) 申請に対する証明書発行件数の割合 →						
	③ そのために何をしましたか。 申請に基づき現地確認を行い、実測図に都市計画に関する情報を記載して証明書を発行する。				③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標) 証明書作成件数 →						
2 指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度	成果目標				
				平成31年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標			
	対象指標	①の数値	件	37	35	51	/		/		
	成果指標	②の数値	%	100.0	100.0	100.0					
	目 標	②の目標値	%	100	100	100					
		目標値設定の考え方 申請のあった証明について確実に証明書を発行する。									
		活動指標	③の数値	件	37	35	51	/		/	
3 経費	事業費(実績)		円	0	0	0	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,250,000円 時間単価は、4,200円 で計算してください。 【算出根拠】令和2年度決算数値(退職手当組合負担金、共済費も含む。)				
	財源	一般財源	円	0	0	0					
		特定財源(国・都・他)	円	0	0	0					
		(うち受益者負担)	円	0	0	0					
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	0.3	0.3	0.3					
		所要人数(再任用)	人	0.0	0.0	0.0					
		職員人件費(再任用以外)	円	2,493,000	2,514,000	2,475,000					
職員人件費(再任用)		円	0	0	0						
事業費+人件費		円	2,493,000	2,514,000	2,475,000						
4 環境変化等	(1) 開始年度		不明 年度								
	(2) 環境の変化										
	特になし										

事業名称	都市計画事務費 [都市計画に関する証明事務]					
担当部署・課長名	都市づくり（都市計画）	課	都市計画	係	課長名	稲毛 秀憲

5 市民等の意見	この仕事に関して、令和3年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について					
	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年度に引き続き郵送申請による受付も行った。					
6 市民協働	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。（複数回答可）					
	<input type="checkbox"/> 取り組んだ <input checked="" type="checkbox"/> 取り組まない	取組手法： 【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ）⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）				
	(2)令和4年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点					
7 課題	(1)令和3年度に課題とした内容（「令和2年度に実施した仕事」の振り返りシート7課題（3）を転記） 特になし					
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、令和3年度に実施したこと。 ・都市計画施設の測量図や丈量図を根拠資料として円滑に用いることができるよう、データ整備を行った。（図面のPDF化） ・Q-GISによる過去証明の索引の高速化を図った。					
	(3)(2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案） ・件数と証明の方法によっては事務負担が過大になる恐れもあるため、Q-GISによる過去証明の索引の高速化やCADを用いた証明方法などについて、新しい担当職員でもスムーズに活用できるよう標準化するよう努める。					
8	施策貢献状況（この仕事は、総合計画（基本計画）に掲げる課題の解決手段になっているか。） 施策名：市街地の整備 <input checked="" type="checkbox"/> なっている <input type="checkbox"/> 環境の変化等により成果が減少している <input type="checkbox"/> 類似の事業が他にあり改善の余地がある 事業名（ ）					
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性（「7 課題（3）」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など） <input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 【取組内容】 申請に基づき、速やかに、かつ正確に証明書を発行していく。					
	(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等 証明書作成に必要なとなる技術力向上に努める。					